



2023年6月29日

各位

会社名 株式会社 魚 力
代表者名 代表取締役社長 山田雅之
(コード番号 7596 東証プライム)
問合せ先 執行役員管理本部長 尾後 貫隆
(TEL. 042 - 525 - 5600)

(訂正・数値データ訂正) 「2023年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

当社は、2023年5月8日に開示いたしました「2023年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の内容について一部訂正がありましたので下記のとおりお知らせいたします。また、数値データにも訂正がありましたので訂正後の数値データ(XBRL)も送信いたします。

訂正箇所には下線 を付しております。

記

1. 訂正の理由

2023年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結) の下記の記載に一部誤りがありましたので訂正いたします。

- ① 連結キャッシュ・フロー計算書における、資産除去債務に関連する科目計上額の誤り
- ② 連結財務諸表に関する注記事項(セグメント情報)における、「セグメント資産」の合計額の誤り及び「その他の項目」の「減価償却費」の報告セグメントへの配分誤り

2. 訂正の内容

・サマリー情報

1. 2023年3月期の連結業績(2022年4月1日~2023年3月31日)

(3) 連結キャッシュ・フローの状況
(訂正前)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年3月期	<u>1,130</u>	<u>693</u>	△753	8,112
2022年3月期	1,759	△201	△669	7,022

(訂正後)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年3月期	<u>1,102</u>	<u>720</u>	△753	8,112
2022年3月期	1,759	△201	△669	7,022

・添付資料 P. 3

1. 経営成績等の概況

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

(訂正前)

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度に比べ10億89百万円増加（前年同期比15.5%増）し、当連結会計年度末には81億12百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

「営業活動によるキャッシュ・フロー」は、11億30百万円の収入（前年同期は17億59百万円の収入）となりました。主なプラス要因は、税金等調整前当期純利益12億62百万円であり、主なマイナス要因は、法人税等の支払額5億33百万円であります。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は、6億93百万円の収入（前年同期は2億1百万円の支出）となりました。主なプラス要因は、投資有価証券の売却による収入28億21百万円であり、主なマイナス要因は、投資有価証券の取得による支出18億81百万円であります。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は、7億53百万円の支出（前年同期は6億69百万円の支出）となりました。主なマイナス要因は、配当金の支払額7億52百万円であります。

(訂正後)

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度に比べ10億89百万円増加（前年同期比15.5%増）し、当連結会計年度末には81億12百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

「営業活動によるキャッシュ・フロー」は、11億2百万円の収入（前年同期は17億59百万円の収入）となりました。主なプラス要因は、税金等調整前当期純利益12億62百万円であり、主なマイナス要因は、法人税等の支払額5億33百万円であります。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は、7億20百万円の収入（前年同期は2億1百万円の支出）となりました。主なプラス要因は、投資有価証券の売却による収入28億21百万円であり、主なマイナス要因は、投資有価証券の取得による支出18億81百万円であります。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は、7億53百万円の支出（前年同期は6億69百万円の支出）となりました。主なマイナス要因は、配当金の支払額7億52百万円であります。

・添付資料 P.11

3. 連結財務諸表及び主な注記

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書
(訂正前)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,519,309	1,262,192
減価償却費	333,483	224,193
減損損失	615,046	234,805
賞与引当金の増減額 (△は減少)	42,331	7,109
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△7,769	△2,058
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	178	200
受取利息及び受取配当金	△215,327	△178,060
為替差損益 (△は益)	△12,098	△18,742
デリバティブ評価損益 (△は益)	15,486	△30,964
持分法による投資損益 (△は益)	△27,282	5,564
投資有価証券売却損益 (△は益)	△156,831	△145,855
投資有価証券評価損益 (△は益)	23,880	△22,577
固定資産売却損益 (△は益)	3,439	△139
固定資産除却損	4,979	18,222
売上債権の増減額 (△は増加)	△33,099	71,834
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△192,744	74,576
仕入債務の増減額 (△は減少)	△171,174	12,423
未払金の増減額 (△は減少)	△57,255	11,496
助成金収入	△197,033	△39,797
補助金収入	△277,072	—
漁業者支援緊急対策費	208,689	—
その他	415,467	△41,964
小計	1,834,601	1,442,460
利息及び配当金の受取額	214,261	181,355
法人税等の支払額	△555,139	△533,608
助成金の受取額	197,033	39,797
補助金の受取額	277,072	—
漁業者支援緊急対策費の支払額	△208,689	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,759,140	1,130,004
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△503,334	△178,646
有形固定資産の売却による収入	1,462	139
無形固定資産の取得による支出	△1,909	△9,005
資産除去債務の履行による支出	—	△13,278
投資有価証券の取得による支出	△2,915,670	△1,881,517
投資有価証券の売却による収入	1,543,690	2,821,930
投資有価証券の償還による収入	1,700,000	—
敷金及び保証金の差入による支出	△36,781	△84,139
敷金及び保証金の回収による収入	501	39,306
関係会社の整理による収入	14,938	70
その他	△4,630	△1,713
投資活動によるキャッシュ・フロー	△201,731	693,145
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△669,236	△752,957
自己株式の取得による支出	—	△110
財務活動によるキャッシュ・フロー	△669,236	△753,068
現金及び現金同等物に係る換算差額	13,018	19,712
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	901,190	1,089,793
現金及び現金同等物の期首残高	6,121,582	7,022,772
現金及び現金同等物の期末残高	7,022,772	8,112,566

(訂正後)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,519,309	1,262,192
減価償却費	333,483	<u>224,572</u>
減損損失	615,046	234,805
賞与引当金の増減額 (△は減少)	42,331	7,109
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△7,769	△2,058
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	178	200
受取利息及び受取配当金	△215,327	△178,060
為替差損益 (△は益)	△12,098	△18,742
デリバティブ評価損益 (△は益)	15,486	△30,964
持分法による投資損益 (△は益)	△27,282	5,564
投資有価証券売却損益 (△は益)	△156,831	△145,855
投資有価証券評価損益 (△は益)	23,880	△22,577
固定資産売却損益 (△は益)	3,439	△139
固定資産除却損	4,979	18,222
売上債権の増減額 (△は増加)	△33,099	71,834
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△192,744	74,576
仕入債務の増減額 (△は減少)	△171,174	12,423
未払金の増減額 (△は減少)	△57,255	11,496
助成金収入	△197,033	△39,797
補助金収入	△277,072	—
漁業者支援緊急対策費	208,689	—
その他	415,467	<u>△69,828</u>
小計	1,834,601	<u>1,414,975</u>
利息及び配当金の受取額	214,261	181,355
法人税等の支払額	△555,139	△533,608
助成金の受取額	197,033	39,797
補助金の受取額	277,072	—
漁業者支援緊急対策費の支払額	△208,689	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,759,140	<u>1,102,519</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△503,334	<u>△140,792</u>
有形固定資産の売却による収入	1,462	139
無形固定資産の取得による支出	△1,909	△9,005
資産除去債務の履行による支出	—	<u>△51,511</u>
投資有価証券の取得による支出	△2,915,670	△1,881,517
投資有価証券の売却による収入	1,543,690	2,821,930
投資有価証券の償還による収入	1,700,000	—
敷金及び保証金の差入による支出	△36,781	△84,139
敷金及び保証金の回収による収入	501	<u>67,170</u>
関係会社の整理による収入	14,938	70
その他	△4,630	△1,713
投資活動によるキャッシュ・フロー	△201,731	<u>720,629</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△669,236	△752,957
自己株式の取得による支出	—	△110
財務活動によるキャッシュ・フロー	△669,236	△753,068
現金及び現金同等物に係る換算差額	13,018	19,712
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	901,190	1,089,793
現金及び現金同等物の期首残高	6,121,582	7,022,772
現金及び現金同等物の期末残高	7,022,772	8,112,566

・添付資料 P. 12

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報)

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報

当連結会計年度 (自 2022 年 4 月 1 日 至 2023 年 3 月 31 日)

(訂正前)

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸 表計上額 (注) 3
	小売事業	飲食事業	卸売事業	計				
売上高								
顧客との契約から生じる 収益	27,887,255	1,227,039	4,564,821	33,679,115	64,208	33,743,324	—	33,743,324
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	27,887,255	1,227,039	4,564,821	33,679,115	64,208	33,743,324	—	33,743,324
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	93,773	93,773	18,600	112,373	△112,373	—
計	27,887,255	1,227,039	4,658,595	33,772,889	82,808	33,855,697	△112,373	33,743,324
セグメント利益又は損失 (△)	1,154,635	△56,253	166,693	1,265,074	36,989	1,302,064	△215,307	1,086,756
セグメント資産	4,180,443	280,527	930,545	5,391,516	68,127	5,459,644	14,249,966	19,709,611
その他の項目								
減価償却費 (注) 4	202,006	3,406	4,179	209,592	1,276	210,869	13,703	224,572
持分法適用会社への投資 額 (注) 5	—	—	—	—	—	—	207,311	207,311
有形固定資産及び無形固 定資産の増加額 (注) 4	355,447	3,107	5,079	363,634	—	363,634	5,833	369,468

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、テナント事業であります。

2. 調整額は以下のとおりであります。

(1) セグメント利益又は損失 (△) の調整額△215,307 千円には、セグメント間取引消去△18,705 千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△196,602 千円が含まれております。全社費用は、主に総務・財務経理部門等の管理部門に係る費用であります。

(2) セグメント資産の調整額 14,249,966 千円には、セグメント間取引消去 2,673 千円及び各報告セグメントに配分していない全社資産 14,247,293 千円が含まれております。全社資産は、主に余資運用資金 (預金及び投資有価証券) 及び管理部門に係る資産であります。

3. セグメント利益又は損失 (△) は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. その他の項目の減価償却費、有形固定資産及び無形固定資産の増加額には、長期前払費用に係る金額が含まれております。

5. 持分法適用会社への投資額の調整額 207,311 千円は、報告セグメント及びその他に帰属しない持分法適用会社への投資額であります。

(訂正後)

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸 表計上額 (注) 3
	小売事業	飲食事業	卸売事業	計				
売上高								
顧客との契約から生じる 収益	27,887,255	1,227,039	4,564,821	33,679,115	64,208	33,743,324	—	33,743,324
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	27,887,255	1,227,039	4,564,821	33,679,115	64,208	33,743,324	—	33,743,324
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	93,773	93,773	18,600	112,373	△112,373	—
計	27,887,255	1,227,039	4,658,595	33,772,889	82,808	33,855,697	△112,373	33,743,324
セグメント利益又は損失 (△)	1,154,635	△56,253	166,693	1,265,074	36,989	1,302,064	△215,307	1,086,756
セグメント資産	4,180,045	280,942	930,545	5,391,534	68,127	5,459,661	14,228,511	19,688,173
その他の項目								
減価償却費(注) 4	214,030	4,027	4,179	222,237	1,276	223,513	1,058	224,572
持分法適用会社への投資 額(注) 5	—	—	—	—	—	—	207,311	207,311
有形固定資産及び無形固 定資産の増加額(注) 4	355,447	3,107	5,079	363,634	—	363,634	5,833	369,468

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、テナント事業であります。

2. 調整額は以下のとおりであります。

(1) セグメント利益又は損失(△)の調整額△215,307千円には、セグメント間取引消去△18,705千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△196,602千円が含まれております。全社費用は、主に総務・財務経理部門等の管理部門に係る費用であります。

(2) セグメント資産の調整額14,228,511千円には、セグメント間取引消去2,673千円及び各報告セグメントに配分していない全社資産14,225,837千円が含まれております。全社資産は、主に余資運用資金(預金及び投資有価証券)及び管理部門に係る資産であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. その他の項目の減価償却費、有形固定資産及び無形固定資産の増加額には、長期前払費用に係る金額が含まれております。

5. 持分法適用会社への投資額の調整額207,311千円は、報告セグメント及びその他に帰属しない持分法適用会社への投資額であります。

以 上